

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 日本国憲法くらしに生かせ 平和・人権・命かがやく 国民が主人公の政治を

### 日本国憲法施行から79年 県議・市議団がまちかどから訴え

日本国憲法が施行されて79年の3日、日本共産党の尾村利成島根県議、佐野みどり、樋野伸一の両松江市議、党東部地区の亀谷優子副委員長が



訴える尾村県議、松江市議団ら

県立美術館前の国道交差点で憲法を守り生かす決意を述べました。

尾村氏は「国民の願いは憲法改悪ではなく、平和と暮らしを守ること」と訴え、「戦争国家づくりに断固として立ち向かい、世界に誇る9条を生かし、平和外交を推進すべき」と訴えました。福島原発事故にもふれ、「原発事故は憲法が保障する生存権、幸福追求権、財産権を踏みにじった。原発ゼロこそ命と安全を保障する確かな道だ」と強調しました。ドライバーから多くの声援が寄せられました。

### 憲法いかし平和と暮らしまもろう！ 第97回島根県中央メーデー開催

しまね労連などが主催する「第97回島根県中央メーデー」が5月1日プラバホールで開催されました。約160人が集い、労働条件の向上と労働



特別アピールで挨拶する尾村県議、松江市議団ら

者の権利を前進するための団結を誓いました。舟木勝俊副実行委員長は主催者あいさつで、米国による無法なイラン攻撃にふれ「一切の軍事攻撃を止めよ。憲法を生かし、暮らしと平和を守ろう」と述べました。

デコレーションコンクールが賑やかに開催され、日赤病院労働組合の「組合員を倍の倍の倍にして守ろう命の現場」が最優秀を受賞。新婦人県本部が「憲法守って、私は言いたい！」とペンライト集会を模してアピール、その他母親連絡会、年金者組合、福祉保育労、教職員組合、松江生健会、しまね自治労連が訴えました。

特別アピールでは島根県商工団体連合会より諸遊克巳会長が「消費税減税とインボイス廃止」、原発ゼロをめざす島根の会より山崎泰子共同代表が「原発のない島根を共に

### 島根原発でもたも不適切事案 30年間テスト用の部品使用

4月30日、中国電力が、定期検査中の島根原発2号機で、原子炉内の燃料を支える金具について、動作確認で使うテスト用の模擬部品を1995年に誤って装着したまま、約30年間気づかなかつたと発表しました。この模擬部品は冷却水を通す穴の大きさが設計の半分以下で、設計上は直径61・72ミリだったが、実際は30ミリのものが取り付けられていたということです。

模擬部品が使われていたのは、全560体の燃料集合体のうち4体を支える金具。2月から9月まで定期点検で停止している島根原発2号機で、40年を超える運転に必要な特別点検に向けた準備の作業として燃料支持金具を取り外そうとした際、取り外し用の部品が穴のサイズに合わなかったことで今回の事態が発覚しました。4体の燃料のうち1体で、中国電力が独自に定めている有事の際にも冷却効率を維持するための余力をあらわす指数（最小限界出力比）を下回っている期間が約5カ

月間あり「原子炉施設保安規定の制限を満たさない状態」でした。中国電力は、事故時の燃料の冷却効率に影響を与える可能性があったとして原因を調べるとしています。不適切な事案を繰り返す中国電力に危険な原発を動かす資格がないことが改めて浮き彫りになったと言えるのではないのでしょうか。



島根原子力発電所

### デコレーションコンクールの様子



160名の参加者で「ガンパロー」

「つくりましょう」とアピールしました。日本共産党の尾村利成県議が、たちばなふみ、佐野みどり、樋野伸一の各松江市議と共に挨拶し「総選挙で、高市政権が衆議院の3分の2を超える議席を占め、他の政党も政権への迎合を強め、平和・暮らしを脅かす、かつてない危険が生じている。国民の団結で危険な政権に立ち向かおう」と呼びかけました。大平喜信元衆議院議員、仁比聡平、白川容子両参議院議員のメッセージが紹介されました。